

練二通信

No. 335

平成26年11月
練馬第二小学校
校長 岸 久雄

地域とともに

副校長 川勝 肇恵

「心もからだも すこやかに まっすぐ のびゆく我々だ 練馬第二小学校 よい小学校 わが学校」校歌の一節です。四月に赴任してから半年間、練二小の子供たちと共に過ごしてきて、練馬第二小学校はこの校歌の通りの学校だと思いました。

校外の学習に出ても、「挨拶のよくできる子供たちですね。」とお褒めの言葉をいただきます。また校内の様子を見ても、上級生の子供たちは下級生の面倒をよく見ます。そして上級生は下級生のお手本として行動しています。落ち着いて生活し、素直でみな良い子供たちです。練二小は我が子も通わせたいと思える学校です。そして先生方は日々、よりよい子供たちの成長のためにと研修会に参加したり、教材研究をしたりと努力しています。しかし教師の力（学校）だけでは、校歌のような学校に

はなりません。そこには地域・保護者の方々の支えと協力があつてのことです。副校長になって、より一層そのことを痛感しているところです。例えば、ゲストティーチャーとして四年生の社会科「安全なくらし」の学習では地域の消防団の方に、消防団のはたらきや訓練の様子をお話していただきました。三・四年生の体育「ネット型ゲーム」の学習ではキャッチバレーを指導してください

ている保護者の方々に、キャッチバレーのルールや練習方法を教えてもらいました。五年生の総合的な学習の時間では、貫井福祉園の皆さんと交流の場をもたせていただいています。また一・二年生の生活科では保護者の方に、町探検や農園のお手伝いをしていただいています。そして学校全体では、学校ボランティアとして学校図書館の整備や子供たちの

安全の見守り、クラブ活動での指導に参加いただいています。さらにPTA役員の方を中心とした運動会のお手伝い、全校遠足での交通安全の見守り、地域行事等の準備やパトロールなど様々な行事でも「練二小の子供たちのために」と、お忙しい中、たくさんのご協力をいただいております。このように地域や保護者の方々に支えられ、ともにある練二小だからこそ、校歌のように子供たちが健やかに成長できるのだと思います。皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。

二学期が始まりました。一学期は学びの基礎を「つくる」。新しいことに「チャレンジする」をねらいに教育活動を進めてきました。二学期前半はさらに一学期に培ってきたことをもとに、一人一人がもっているよさを「みがく」ことをねらいに教育活動を進めてまいります。学芸会、餅つき大会などの様々な行事や学習を通して、子供たちに達成感や充実感をもたせ育てていきます。地域や保護者の皆様に、ご協力・ご支援をいただきながら、子供たちの思いや願いを大切に、夢をはぐくむ学校にしていきたいです。

十一月の行事予定

- 4 (火) 月曜時間割
- 5 (水) 避難訓練
- 6 (木) ベジフルセンター見学 (三年)
- 8 (土) 学校公開 (火曜時間割)
- 薬物乱用防止教室 (六年)
- ぬくぬくフェスタ (五年)
- 健康教室 (三年)
- 10 (月) お話の会・委員会活動
- 11 (火) 学芸会特別時程 (始)
- 12 (水) お話の会・縄跳び週間 (始)
- 14 (金) 全校遠足予備日
- 17 (月) 学芸会係児童打ち合わせ (六校時)
- 18 (火) 校区別協議会・五時間授業
- 19 (水) 特別時程・午前授業 (一〜四、六年) 就学時健康診断
- 20 (木) クリーン運動 (校内清掃)
- 21 (金) 午前授業 (一の一・五校時研究授業)
- 26 (水) 学芸会係児童打ち合わせ (六校時)
- 27 (木) 五時間授業・前日準備 (六校時・六年)
- 28 (金) 学芸会 (児童鑑賞日)
- 29 (土) 学芸会 (保護者鑑賞日) 五時間授業 (給食あり)



★今月の生活目標

・健康に気をつけよう。

★週の生活目標

- ・手洗い・うがいをする。
- ・休み時間は、外で元氣よく遊ぶ。

運動会を終えて

体育主任 菊地 美里

九月二十八日、爽やかな秋晴れの中、今年度の運動会が盛大に行われました。たくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様にご来校頂き、子供たちに温かい声援と大きな拍手をくださりありがとうございました。子供たちの大きな励みになりました。また、朝の準備や片付けのお手伝いに来てくださった皆様、ご協力いただきました。ありがとうございます。多くの方に支えられ、無事に終えることができました。深く感謝申し上げます。

今年度のスローガンは「全力出しきり 深めよう 練二小の絆」でした。低学年は、「ダンシング☆ねりニヤン」お面をつけてリストバンドをして、かわいらしいダンスを踊りました。中学年は「心をつなぐ」四色の旗を持って、集団行動を取り入れたマスゲーム。旗の美しさを活かしながらきびきびとした動きで演技をしました。高学年は「組み立て運動」友情のハイタッチ」痛さや苦しさを、高いところや不安定な所の怖さに耐え、全ての技に全力で取り組みました。最後の八段ピラミッドは力を合わせて見事成功させることができました。その他、徒競走・団体競技・全校競技などを通して練二小の絆が深まったと思います。さらに、高学年の子供たちは、それぞれの係で仕事をしました。責任を果たす姿は練二小の高学年としてとても立派でした。

た。

この運動会を通して、子供たちは大きく成長しました。学んだことを色々などころで活かしてほしいと思います。

武石移動教室を終えて

五年担任 望月 千聡

十月十四日から十六日までの二泊三日、武石移動教室に行ってきました。初日は台風の前報があり、大事をとって出発時刻を遅らせることになりましたが、無事に二泊三日の行程を送ることができたことを嬉しく思います。

一日目は、八島湿原の散策をし、澄んだ空気の中、秋色に染まった長野の山々を楽しみました。夜はキャンプファイヤーで盛り上がり、仲間との一体感を味わいました。

二日目は、鷹山ファミリー牧場で畜産体験を行い、私たちの生活を支えてくれる動物たちの命への感謝を学びました。午後は黒耀石体験ミュージアムで、黒耀石のやじりやペンダント、勾玉を作りました。夜はきもだめしをしました。

三日目は、松井農園でりんご狩りをしました。品種によって味が違うことに驚き、たくさんりんごを食べました。午後は群馬県立自然史博物館を見学しました。

移動教室の三日間で子供たちはとても成長しました。友達と協力することで、一人では難しいこともできるようになることを学びました。自分たちの力で生

活できたことが、自信になりました。一緒に生活することで、友達との仲が更に深まりました。失敗したり、叱られたりしたこともありましたが、一人一人が立派に活動した三日間でした。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

学校農園を活用して

二年担任 新宮領 美貴

本校では、地域の方のご厚意により、学校農園として畑をお借りしています。その農園を活用して、毎年一・二年生がサツマイモを、さらに二年生は練馬大根も栽培しています。

先日、五月に植えたサツマイモの収穫に行ってきました。小ぶりのものもありましたが、大きく育ったサツマイモを掘った子供たちの顔は、きらきら輝いていました。後日、収穫したサツマイモを調理して、二年生はスイートポテトを作りました。自分たちの育てたサツマイモをみんなで味わうことができ、満足げな表情でした。

子供たちに、興味や関心をもたせ、親しみを感じさせながら学習を進めていくには、体験活動が一番です。農園を活用させていただくことで、種まき（苗植え）から草取り、そして収穫まで体験することができ、その大変さや収穫の喜びを感じることができました。今後感謝の気持ちを忘れずに、冬

の練馬大根の収穫を楽しみにしたいと思います。

学芸会に向けて

学芸的行事部 森口 真規子

今年度は「泣いて笑って キラキラ輝き 楽しもう 最高の学芸会」をスローガンに学芸会を行います。三年に一度ですから、一年生と三年生は初めての学芸会、四年生と六年生は最後の学芸会です。学芸会には「創造性に富み、表現力豊かな子供を育てる。」「ひとつのものを、みんなでつくり上げていく喜びを味わう。」「鑑賞することを通して、心豊かな子供を育てる。」の三つのねらいがあります。

児童たちは自分の役になりきったり、学年によつては大道具・小道具作り、照明などの役割を分担したりして、全員が自分の力を発揮し、工夫して、一つの劇を創り上げていきます。このような体験は子供たちにとって小学校生活の大きな思い出の一つになることでしょう。当日は、子供たちが精一杯の演技をします。ぜひ一年生から六年生まで鑑賞していただき、その成長過程を見ていただきますよう、お願いいたします。

平成二十六年 学芸会

十一月二十八日（金）児童鑑賞日

二十九日（土）保護者鑑賞日

八時五十分から十二時十五分